

労働組合によるストライキとフェリー等船舶の運休予定

2021年6月1日
在ギリシャ日本国大使館

報道によれば、今後、ギリシャの国会で審議予定の労働法案、教育法案などを巡って、当地で労働組合等によるストライキ、デモが行われる予定とのことです。

現時点では、以下のストライキが予定されていると報じられています。ご利用予定の方におかれましては、ご注意なさってください。

(1) 6月3日(木)、船員労働組合が24時間のストライキを行う予定とのことです。これにともない、フェリーを含む船舶が終日運休となると報じられています。現在までのところ、ほかの交通機関のストライキ情報は把握されていませんが、今後、発表がなされる可能性もあります。

(2) 6月10日(木)、公務員系労働組合ADEDY、民間企業系労働組合GSEEがともに24時間のストライキを行う予定とのことです。これに伴い、各役所・企業の業務に影響があると見られます(ADEDYについては当初6月3日にストライキを行うと発表していましたが、6月10日に予定を変更したとのことです)。

在ギリシャ日本国大使館(領事部)

Embassy of Japan in Greece

46, Ethnikis Antistasseos St. , 152 31 Halandri

TEL : 210-670-9910, 9911

FAX : 210-670-9981

HP : <http://www.gr.emb-japan.go.jp>

e-mail : consular@at.mofa.go.jp

3 新型コロナ変異種関係

本日の変更：あり

(1) ギリシャにおける変異種発見の有無

あり（国内における二次感染が正式発表されている）

6月24日時点で、ギリシャ保健機関は変異種陽性サンプル累計15、428件を確認していると発表した。

【内訳】英国変異種12,770件、南アフリカ変異種95件、インド系変異種31件（B.1.617 1件、B.1.617.1 1件、B.1.617.2 29件）、ブラジル変異種（P.1.2）2件、B.1.1.318（E484K）2,421件、s-遺伝子欠失変異種43件、B.1.1.523（E484K）19件、C.36 14件、B.1.1（E484K）7件、Y453F変異種6件、B.1.1.525 8件、B.1.1.220（E484K）2件、B.1.1.345 2件、R.1（E484K）1件、A27 1件、19B/A.23.1 1件

(2) デルタ（インド系）変異種内訳（6月24日時点）

累計確認数：31件

市中感染：23件（B.1.617 1件、B.1.617.2 22件）

水際：7件（B.1.617.1 1件、B.1.617.2 6件）

未判明：1件（B.1.617.2 1件）

※上記市中感染23件のうちB.1.617.2 22件については市中感染か水際かという点について公表されておらず、当館で当局に確認した結果、判明したもの。

(3) 変異種を理由とする渡航制限（変更や延長を含む）

あり

ロシアにおけるデルタ（インド系）変異種の流行により、6月30日午前6時より、ロシア居住者は、到着前72時間以内のPCR検査の陰性結果証明書または到着前48時間以内のラピッドテストの陰性結果証明書の提示義務有り（ワクチン接種証明書及び、新型コロナウイルス疾患／感染証明書は不可）、入国時にPCR検査かラピッドテストの受検義務有り。検査結果までの間、入国ゲート（空港等）で隔離。陽性反応が出た者は、その後10日間（ワクチン接種が完了している者は7日間）、自宅・ホテル・当局が指定する施設等で隔離。隔離期間の最終日（10日目か7日目）にPCR検査による再検査受検義務有り。

(4) その他関係事項（EUの勧告を受けた渡航制限の変更、変異種を理由としない渡航制限の変更など）

なし